# 令和7年度 ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修 開催要綱

~主催~

兵庫県、兵庫県保育協会、神戸市私立保育園連盟、 姫路市保育協会、西宮市私立保育協会、兵庫県私立幼稚園協会



# 1. 開催趣旨・目的

本県における乳幼児教育・保育の質の維持・向上を図る目的で、一定の職務経験等を有する者に対し園の運営及び職員の資質向上に向けた指導を行うための研修を実施します。 研修実施後は、県が行う審査会における審査の上で、幼稚園教諭、保育士等の社会的地位向上のため、知事が「ひょうご乳幼児教育・保育マイスター」として認証します。

認証後は、地域におけるキャリアアップ研修(乳児保育、幼児教育、マネジメントの3分野)等の講師として活躍いただくことが可能です。

### 2. 研修日時・会場・定員 ※詳細は2~3ページ参照

日程	時間	会 場	定員	申込期日
① 9月3日(水)	10 : 00 <b>~</b> 16 : 55			
② 9月16日(火)	10:00~16:55	オンライン	40 名	8月18日
③ 10月15日(水)	10:00~16:55		程度	(月)
④ 12月24日(水)	10:00~16:50	調整中		

- **・上記4日間は原則、全て受講してください** (8頁の<受講に関するルール>をご確認く ださい)。
  - ※台風や大雨による災害などによっては、全ての日程をオンラインで開催する場合もあります。
- ・本研修はオンライン会議ソフトの Zoom を使用します。受講環境として、以下の確認を お願いします。
  - ① インターネットに接続可能であること
  - ② WEB カメラとマイク機能のついたデスクトップ型のパソコンやノートパソコンを 用意できること
  - ③ オンライン受講ができる環境(外部の音が入りにくい場所)であること
  - ④ 原則、受講は所属施設で受講すること

## <1日目>9月3日(水): オンライン

	時間	分	内容•講師
1 日 目	10 : 00 ~10 : 20	20	概要:マイスターの目的・役割の理解(講義) 講師:兵庫県保育協会 会長 伊達 惠一 先生
	10 : 30 ~12 : 00	90	キャリアアップ研修の内容の理解 1【幼児教育】(講義) 講師:玉川大学 教授 大豆生田 啓友 先生
	13 : 00 ~14 : 30	90	キャリアアップ研修の内容の理解 2【乳児保育】(講義) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生
	14 : 40 ~16 : 10	90	キャリアアップ研修の内容の理解 3【マネジメント】(講義) 講師:和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 先生
	16 : 20 ~16 : 55	35	まとめ (講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生

課題:自園で公開保育をする場合を想定した、公開保育実施計画書、当日配布予定資料の 作成(2日目に使用)。

## <2日目>9月16日(火):オンライン

`-	п п / O / J · I	<b>У</b> П	
	時間	分	内容・講師
2 日 目	10 : 00 ~12 : 00	120	公開保育の役割と重要性(講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生
	13 : 00 ~14 : 30	90	ファシリテーションの技術 1 (講義・演習) 講師:和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 先生
	14 : 40 ~16 : 10	90	ファシリテーションの技術 2 (講義・演習) 講師:和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 先生
	16 : 20 ~16 : 55	35	まとめ(講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生

課題:園内研修の実施報告書を作成。研修資料の作成(実施済のものも可)(3日目までに、課題をメールで提出。当日に課題を手元に用意)。

## <3日目>10月15日(水): オンライン

	時間	分	内容・講師
3 日	10 : 00 ~12 : 00	120	方法論 1 (講義·演習) 講師:和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 先生
	13 : 00 ~15 : 00	120	方法論 2 (講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生
	15 : 10 ~16 : 10	60	研修講師の責務、機能、方法と技術(講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生
	16 : 20 ~16 : 55	35	まとめ (講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生

課題:乳児保育または幼児教育のキャリアアップ研修講師の講義準備(15分ぶん)、および配布資料の作成(4日目の期日までに、課題をメールで提出。当日に課題を手元に用意)。4日目に模擬講師を実施予定。

## <4日目>12月24日(水):集合研修

\ \		_ ¬	
	時間	分	内容・講師
4 日 目	10 : 00 ~12 : 00	120	
	13 : 00 ~14 : 30	90	模擬講義の実践と省察(講義・演習) 講師:和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 先生 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生
	14 : 40 ~16 : 10	90	
	16 : 20 ~16 : 50	30	まとめ(講義・演習) 講師:神戸大学大学院 教授 北野 幸子 先生

認証については、これまでに提出された課題および、4日目の模擬講義の実践と省察に関して当日提出された演習課題等を総合的に吟味して行う。

## 3. 受講対象と要件

- ・以下(1)または(2)に該当する方を対象とします。
- ・定員を超えた場合、抽選となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・受講決定は申込書に記載いただいたメールアドレスに通知いたします。

### (1) マイスターの認証を目指す方【マイスター認証枠】

・以下の「ア」~「ウ」の要件を全て満たす者を40名程度募集します。

### ア 対象施設

県内すべての認可保育所、認定こども園、幼稚園

#### イ 対象者

上記対象施設で勤務する施設長、園長、副園長、主任保育士、主幹保育教諭、 主幹教諭、副主任保育士、中核リーダー及びその他これらに準ずる者

#### ウ 受講要件

以下の要件のうち、①~③全ての項目を満たすこと。

項目		<u>主ての気日を1両だりこと。</u> <b>要件の内容</b>	
①資格要件	保育士資格、幼稚園教諭免許のいずれかを保有していること。 ただし、上記のいずれも保有しない場合であっても、教員免許又は社会福祉士、 社会福祉主事のいずれかを保有し、下記の職務経験を有する場合については、要 件を満たすものとみなす。		
②職務経験	保育士資格、幼稚園教諭免許の保有者の場合 保育所・認定こども園・幼稚園における通算職務歴が10年以上 教員免許、社会福祉士、社会福祉主事の保有者の場合 保育所・認定こども園・幼稚園における通算職務歴が15年以上 ※ 上記の職務歴には施設長、園長、副園長等の期間も含まれる。 ※ 事務員、調理員、用務員等、直接児童の教育・保育に従事しない職種での職務歴は含まない。		
	園長・ 施設長級 (計 30 時間)	下記のいずれかを修了していること。 ① 認定こども園園長等研修 ② 認定こども園園長・副園長ステップアップ研修会 I 〜Ⅲ	
	副園長・ 主任級 (計30~50時間)	下記のいずれかを修了していること。 ① 認定こども園主幹保育教諭等研修に加え、認定こども園園長等研修又は保育士等キャリアアップ研修3分野(乳児保育・幼児教育・マネジメント) ② 認定こども園園長・副園長ステップアップ研修会 I ~Ⅲ	
③研修受講歴	副主任・ 中核リーダー級 (計 120 時間)	下記のいずれかを満たしていること。 ①保育士等キャリアアップ研修全8分野を修了していること ※保育実践分野については、乳幼児教育・保育に係るその他 の研修受講時間が15時間以上ある場合、当該受講歴をも って代えることができることとする。 ②保育士等キャリアアップ研修の3分野(乳児保育、幼児教育、マネジメント)の受講に加え、以下の団体が主催し、かつ、①に準ずる研修を75時間以上受講していること。 ※兵庫県、兵庫県保育協会、神戸市私立保育園連盟、姫路市保育協会、西宮市私立保育協会、兵庫県私立幼稚園協会、認定こども園関係団体協議会、県内の自治体・教育委員会	

上記要件を満たし、かつ、下記の要件を満たす場合は、研修の受講が免除され、特例承認の審査を受けることができます。※基本的には4日間の研修をご受講ください。

(特例承認)以下のいずれか1つを満たすこと。(詳細は12ページを確認ください)

- ① 養成校における乳児保育、幼児教育、マネジメントに関わる講師(常勤または非常勤)の経験
- ② 全国規模の団体が主催する研修における乳児保育、幼児教育、マネジメントに関わる講師経験(※事例発表や話題提供は除く)

## (2) 今後マイスターの認証を検討されている方、公開保育や園内研修を実施する方等 【聴講生(リスナー) 枠】

- ・以下の「ア」、「イ」の要件を満たす者を募集します。
- ・<u>すべての講義を受講いただく必要はありません</u>ので、受講を希望する講義にご参加ください。申し込みした日の研修時間の入退室は自由とします。ただし、グループワークや課題の発表等に参加いただく可能性があります。なお、研修時間の入退室を自由にしているため、受講時間に関する証明は発行いたしません。
- ・<u>本区分で申し込みいただいた方は、認証対象にはなりません</u>ので、ご注意ください。
- ・今後に【マイスター認証枠】を申し込む際は、改めて 4 日間の研修を受講いただきます。

### ア 対象施設

県内すべての認可保育所、認定こども園、幼稚園

#### イ 対象者

上記対象施設で勤務する施設長、園長、副園長、主任保育士、主幹保育教諭、 主幹教諭、副主任保育士、中核リーダー及びその他これらに<u>準ずる者</u>で、<u>以下のい</u> ずれかに該当する者

- ①既にマイスター認証を受けられた方
- ②公開保育や園内研修を実施する方
- ③研修内容の学習と理解および自己研鑽を目的とする方
- ④今後マイスターの認証を検討されているなど、マイスターに関心のある方
- ⑤その他、質の高い乳幼児期の教育・保育を提供しようとする対象施設に勤務する方

### 4. 参加費

#### (1)マイスター認証枠

•12,000円(4日分)

※特例枠の受講免除希望者も参加費をお支払いいただきます。

#### (2) 聴講生(リスナー) 枠

- · 3,000円(1日分)×参加希望日数
- ≪ (1) (2) 共通の留意事項≫
- ※受講決定の通知と一緒に振込先を送信しますので、指定する口座に期日までにお振込 みください。
- ※振込後のキャンセルによる返金はいたしませんので、ご了承ください。
- ※オンライン受講の際、機器や受信環境の不具合によって受講できなかった場合も返金 いたしませんので、ご了承ください。

## 5. 申込期日・申込先

- •8月18日(月)必着
- ・受講申込書、チェックリスト、添付書類(必要な場合)を所属する団体事務局に提出してください。
- ・どの団体にも所属していない場合は、兵庫県保育協会に書類を郵送してください。

団体名	所在地
兵庫県保育協会	〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター内 (電話:078-242-4623)
神戸市私立保育園連盟	〒650-0016 神戸市中央区橘通3-4-1 神戸市立総合福祉センター内 (電話:078-361-3889)
姫路市保育協会	〒672-8049 姫路市佃町38 仲屋ビル2F東-1 (電話:079-280-3072)
西宮市私立保育協会	〒662-0855 西宮市江上町7-11-801 (電話:080-2538-8016)
兵庫県私立幼稚園協会	〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目3-13 (電話:078-381-8654)

※各団体事務局は申込書類をエクセルデータにとりまとめて、データと申込書類(一式)を兵庫県保育協会まで提出してください。【8月22日(金)必着】

### 6. その他

(1) 不慮の事態により中止する場合等について

台風や大雨による災害などの理由により研修会を変更や中止する場合があります。その際は、申込書に記載いただくメールアドレスに送信いたします。

#### (2) 修了証交付者名の公表について

本研修の受講促進により、県内の乳幼児教育・保育の更なる質の向上を推進するため、本マイスターの認証を受けた方で、あらかじめ承諾いただいた方については県ホームページ等で氏名の公表を予定しています。

ただし、本マイスター養成研修の趣旨・目的のため、ホームページ公表の可否にかかわらず、主催者となる各組織や組織内の地域に向けては名簿を公表し、活動等を推奨いたします。

#### (3) 当日の欠席について

欠席の連絡等は兵庫県保育協会までお願いします。

### 7. 本研修の内容等に対する問い合わせ先

- ・兵庫県福祉部こども政策課 電話:078-341-7711 (内線 3032、73557)
- · 公益社団法人兵庫県保育協会 電話: 078-242-4623

次ページからは研修の詳細について記載していますので、必ずお読みください。

(「ひょうご乳幼児教育・保育マイスター」養成研修について)

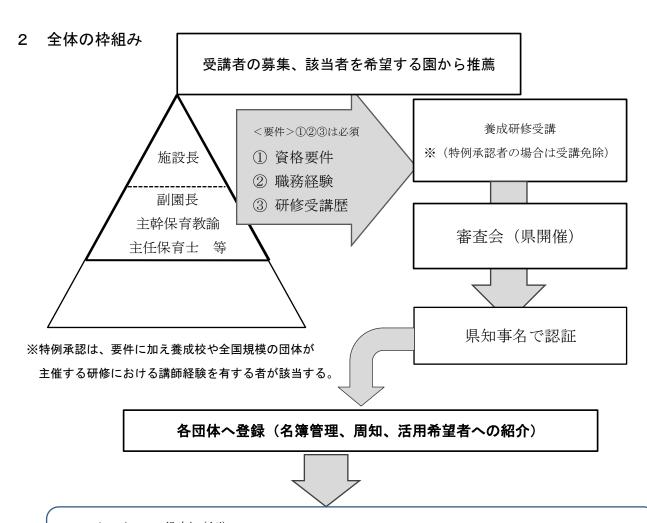
## 「ひょうご乳幼児教育・保育マイスター」養成研修について

#### 1 趣旨•目的等

本県における乳幼児教育・保育の質の維持・向上を図る目的で、一定の職務経験等を有する者に対し園の運営及び職員の資質向上に向けた指導を行うための研修を実施します。

研修実施後は、県が行う審査会における審査の上で、幼稚園教諭、保育士等の社会的 地位向上のため、知事が「ひょうご乳幼児教育・保育マイスター」として認証します。

認証後は、地域におけるキャリアアップ研修(乳児保育、幼児教育、マネジメントの3分野)等の講師として活躍いただくことが可能です。



- <マイスターの役割(例)>
- 園内研修講師、公開保育のコーディネーター
- 自園や他園の保育の質に関するアドバイザー
- 市町が実施する巡回支援事業
- 地域におけるキャリアアップ研修等の講師
- <マイスターのメリット(例)>
- ○講師を務めることにより後進の育成に貢献できる
- ○マイスターが在籍する施設として地域・保護者等に対して PR できる
- ○研修可能な人材輩出により、園内研修・公開保育の充実を図ることができる

#### 3 研修カリキュラム

日程	カリキュラム	項目	時間数 (分)	ねらい・内容	備考
		概論	20	・マイスターの目的・役割の理解 ・保育士等のキャリアパスの在り方 についての理解	
1	内容理解	内容の理解	270	・乳児保育、幼児教育、マネジメントの3分野についての知識の習得	
		まとめ	35		
		公開保育について	120	・公開保育の役割、重要性と効果的 実施方法及び優良事例紹介	
2	2 公開保育	ファシリテーション技術	180	・公開保育等を効果的に実施するために必要なファシリテーションの 技術等の習得	
		まとめ	35		
		研修講師の責務	60	・研修講師を務める際の理論や技術	
3	3 研修講師	方法論	240	・研修講師を務める際の理論や手法	
		まとめ	35		
4	研修講師	模擬講義	300	・研修講師を務める際の模擬講義	
		まとめ	30		

カリキュラム	時間(分)
内容理解	325
公開保育	335
研修講師	665
合計時間	約 22 時間(1,325 分)

## <受講に関するルール>

- 1 原則として、同一年度内にすべての日程を受講しなければならない。
- 2 やむを得ない事情により、同一年度内にすべての日程を受講できない場合は、 以下の全てを満たす場合に限り、受講年度を含め3ヶ年以内での受講を認める こととする。
- (1) 講義は、必ず1日目~4日目の順序で受講しなければならない
- (2) 3日目および4日目は、必ず同一年度内に受講しなければならない。
- 3 オンライン実施における受信環境については、各自受講者が責任を持つこと。



## 令和7年度ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修 【マイスター認証枠】申込書



受講者氏名(認証書作成時に使用)	役職	生年月日(認証	E書作成時に使	用)
크ミ)		年	月	日

施設名(認証書作成時に使用)	)※法人格、法人名は記	載しないてください。
公立 · 私立		
勤務先のメールアドレス(受講可否や資	料送信、連絡調整は	全てこのアドレスに送信します。)
	@	
施設所在地		施設種別(該当する数字に〇)
₹		<ol> <li>幼保連携型認定こども園</li> <li>幼稚園型認定こども園</li> <li>保育所型認定こども園</li> <li>地方裁量型認定こども園</li> <li>幼稚園</li> <li>認可保育所</li> </ol>
職務経験年数		勤務先の連絡先
年ヶ月(申	<b>Þ込日現在</b> )	TEL: FAX:

兵庫県のホームページで認証書交付時の氏名と施設名(所在市町)を公表しますので、公表の同意について下記のいずれかに〇を記入ください。

※公表の可否にかかわらず、主催者となる各組織内では名簿の情報を共有いたします。

【 】同意する / 【 】同意しない

- ※本申込書に記載の氏名や施設名は認証書に反映しますので、誤りがないよう、正しく大きな字でご記入ください。(漢字や字間のスペースなどで留意する部分があれば強調して記入してください。)
- ※ご記入いただいた情報は、当研修の運営管理、マイスター認証に関する事務手続きに使用し、他に使用することはありません。

別紙チェックリストを確認のうえ、

上記の者を当該研修受講者として適任であると認めます。

令和7年 月 日

(勤務先施設名)

(勤務先施設長職・氏名)

印

## ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修の対象者チェックリスト

- ※本紙は申込書と一緒に提出してください。
- ※以下の内容に対し、希望する部分や当てはまるところに☑を入れてください。
- ※審査会等において、受講要件①~③の書類をご提出いただく場合があります。
- 1. 受講要件の確認 ☑が入らない場合 (受講要件を満たさない場合) の申込みはできません。

①資格要件		②職務経験
□ 保育士資格 □ 幼稚園教諭	$\Rightarrow$	□ 保育所・認定こども園・幼稚園における通算職務歴が 10年以上ある
□ 教員免許 □ 社会福祉士 □ 社会福祉主事	$\Rightarrow$	□ 保育所・認定こども園・幼稚園における通算職務歴が 15 年以上ある
③研修受講歴	※修了状	況にも☑を入れてください
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	⇒ or	□ 認定こども園園長等研修を修了している 【□ 修了予定である(※別紙誓約書が必要)】 □ 認定こども園園長・副園長ステップアップ研修会
	$\Rightarrow$	I ~Ⅲを修了している 【□ 修了予定である(※別紙誓約書が必要)】
	$\Rightarrow$	<ul><li>□ 認定こども園主幹保育教諭等研修を修了している</li><li>□ 認定こども園園長等研修を修了 又は、</li><li>保育士等キャリアアップ研修3分野(乳児保育・幼児教育・マネジメント)を修了している</li></ul>
副園長・主任級	or -	【口 修了予定である(※別紙誓約書が必要)】
	$\Rightarrow$	<ul><li>□ 認定こども園園長・副園長ステップアップ研修会</li><li>I ~Ⅲを修了している</li><li>【□ 修了予定である(※別紙誓約書が必要)】</li></ul>
口 副主任・ 中核リーダー級	⇒ or ⇒	□ 保育士等キャリアアップ研修(全8分野)を修了している 【□ 修了予定である(※別紙誓約書が必要)】 ※保育実践分野については、乳幼児教育・保育に係るその他の研修受講時間が15時間以上ある場合、当該受講歴をもって代えることができる。 □ 保育士等キャリアアップ研修の3分野(乳児保育、幼児教育、マネジメント)の受講に加え、指定する団体主催研修(かつキャリアアップ研修に準ずる研修)を75時間以上受講している
		つキャリアアップ研修に準ずる研修)を 75 時間以上受講し ている。

2. 研修の受講の有無について(特例枠の使用について)

□ 4日間の研修受講をする。	
□ 特例枠の条件に該当するが、	4日間の研修受講を希望する。【提出物が別途必要】
□ 特例枠の条件に該当するので	『、受講免除を希望する。【提出物が別途必要】

- ※基本的には4日間の研修の受講を推奨します。
- ※次ページの補足を必ず確認してください。

#### 〇チェックリスト補足

#### (1) 特例枠について

下記の要件のいずれかを満たす場合は、研修の受講が免除され、特例承認の 審査を受けることができる。

※基本的には4日間の研修の受講を推奨します。

## ①養成校における乳児保育、幼児教育、マネジメントに関わる講師(常勤または 非常勤)の経験

補足: ゲストティーチャーの経験は除きます。

審査に必要な提出物:

- ・養成校における『辞令』の写し
- ・講師を務めた際の講義資料(レジュメ等)

## ②全国規模の団体が主催する研修における乳児保育、幼児教育、マネジメントに 関わる講師経験

補足:事例発表や話題提供の経験は除きます。

審査に必要な提出物:

- ・主催者等からの講師依頼書の写しまたはプログラム
- ・講師を務めた際の講義資料(レジュメ等)

#### (2) 研修受講歴が満たない場合の誓約書について

やむを得ない理由により、今年度の研修要件の研修の履修ができなかった場合、以下のとおりの**受講要件(③研修受講歴)の緩和措置を行う**。

認定こども園園長等研修ならびに、認定こども園主幹保育教諭等研修、キャリアアップ研修等について、研修受講歴を満たしていない場合であっても、マイスター受講年度を含め3年度以内に受講を完了する意思として、誓約書(様式1)を提出した場合、受講要件を満たしたものとして認める。

# 誓約書

この度、私は令和7年度のひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修を現 段階において申込むに当たり、受講要件となる研修受講歴を満たしていません が、令和9年度末までに不足している下記の研修を履修することを誓約します。

<研修受講歴を満たしていない研修>

認定	ے :	ども	園園	長等	研	修		
認定	ے ر	ども	園園	長・	副	園長	<u>.</u>	
ステ	ッ	プア	ップ	研修	会	I ~	· III	
認定	ے ر	ども	園主	幹保	育	教諭	等	研修
キャ	IJ,	アア	ップ	研修	(		_)	分野

令和7年 月 日

氏名\_\_\_\_\_



## 令和7年度ひょうご乳幼児教育・保育マイスター養成研修 【聴講生 (リスナー) 枠】申込書



受講者氏名	役職	生年月日		
∃ ₹ )				
		年	月	日

施設名※法人格、法人名は記載しないてください。				
公立·	私立			
勤務先のメールアドレス(受講可否や資料送信、連絡調整は全てこのアドレスに送信します。)				
	@			
	施設所在	施設種別(該当する数字に〇)		
Ŧ			<ol> <li>幼保連携型認定こども園</li> <li>幼稚園型認定こども園</li> <li>保育所型認定こども園</li> <li>地方裁量型認定こども園</li> <li>幼稚園</li> <li>認可保育所</li> </ol>	
職務経験年数			勤務先の連絡先	
	年	ヶ月(申込日現在)	TEL: FAX:	

参加を希望する研修日	申込金額
□ 1日目(9 月 3 日/オンライン)参加費 3,000円 □ 2日目(9 月 16 日/オンライン)参加費 3,000円 □ 3日目(10 月 15 日/オンライン)参加費 3,000円 □ 4日目(12 月 24 日/集 合 実 施)参加費 3,000円	<u>合計 円</u>

- ※【聴講生(リスナー)枠】の場合、すべての講義を受講いただく必要はありませんので、受講を希望する講義にご参加ください。申し込みした日の研修時間の入退室は自由とします。ただし、グループワークや課題の発表等に参加いただく可能性があります。なお、研修時間の入退室を自由にしているため、受講時間に関する証明は発行いたしません。
- ※参加費は1日単位で請求します。一度入金いただいた日程のキャンセル(返金)はできません。
- ※【聴講生(リスナー)枠】で申し込みいただいた方は、認証対象にはなりません。
- ※今後に【マイスター認証枠】を申し込む際は、改めて4日間の研修を受講いただきます。